

ひろば大代

NO.373

大代まちづくり
センター

H22.8.23

Ⅱ都市交流会Ⅱ

夏の一夜

ひとよ

弓久 大場清志



夏って何？思い浮かぶのは、夏祭り・夏休み・海水浴・花火大会・盆踊り・等々・・・。

今年の夏は、猛暑、熱帯夜の連続。日中の暑さの続く中、第25回都市とふるさとを結ぶ交流会は勇壮な太鼓の音色の中、幕を開けた。



大江高山神楽社中の皆さんによる神楽の公演、何度見ても魅了されるその迫力と魅力。伝統のすばらしさを感じ



る、人の心を打つものがある。そして盆踊り（盆が来た来た踊ろじやないか、アーどっこいせうこりやせう）口説きに合せて皆で踊る、心をひとつにして・・・。

盆は特別なものを感じる、御先祖様のお墓に参りその一時を皆で過ごす。
ひととき

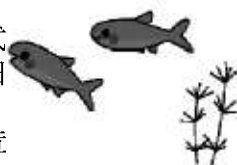
その魂と共に。

年々、世間では盆の行事も派手になる傾向もあるが、忘れてならないのは、御先祖様を想い、手を合わせ、自分自身の心を見つめ直しゆつくりとした時間の中で過ごす、そんな夏の一夜でもありたい。

楽しかった

魚釣り大会

体協会長 武田 章



大代体育協会では、7月25日（日曜日）に八反田橋付近で、3回目となる魚釣り大会を開催しました。

今年は、小学校の親子キャンプのあとで参加者は多かったのですが、前夜の活動がよかったのか、親も子も眠そうでした。しかし、魚釣りが始まると、みんなの顔が引き締まりウキを見つめる目も真剣になっています。

その気になってのぞいてみると、大代の川でも「はえんご」の姿を見ることができます。

護岸工事の影響で魚のすみが少なくなっているようですが、数は多くな

いものの魚が元気で泳いでいるのも、きれいな水のおかげではないでしょうか。いつまでも、大代の川に魚が居てほしいものです。



何がおるん？
めだかかな？

見て！見て！
大きいぞ！

1時間を過ぎるころには、みなさんのバケツの魚も増えてきました。3回連続の参加者も多くいて、技術的なことも進化しているようです。これでは初心者では太刀打ち出来なくなりそうです。これも自然豊かな大代だからこそ出来ることで、これを機会に、たまには近くの川で親子つれだって、釣り糸を垂らしてみたらどうでしょう。釣りの機会が増えれば増えるほど、さらに技術は進化しますよ。

暑い中、健闘した入賞者です。

大物賞1位(14・5cm)

下市 三崎 恵くん

大物賞2位(14・2cm)

山田 泉 陸太くん

大漁賞1位(10尾)

上市 谷口怜里さん

大漁賞2位(8尾)

柿田 鈺智恵美さん

秋の全国交通安全

運動が始まります！

9月21日(火)～9月30日(木)

大代駐在所

「大田市立第三中学校吹奏楽部」 祝中国大会出場 おめでとう！ 最優秀賞受賞(第一位)

先日出雲市で行われた第51回全日本吹奏楽コンクール島根大会「小編成の部」で昨年に続き、見事最優秀賞を受賞した大田三中吹奏楽部は、今月29日に松江市で行われる「中国大会」に出場、10名の皆さんのすてきな演奏が期待されます。



大代町敬老会のお知らせ



大代地区社会福祉協議会

大代町では9月19日(日)に大代小学校体育館において、午前10時30分から七十五歳以上(一七四名)の方を対象に敬老会を開催致します。

当日は幼稚園・小学生による可愛い踊りや中学生による田植囃子などが披露される予定です。皆さん是非お出かけください。町民の皆さん、ご協力をお願いします。

花火で追っ払う

サル対策



柿田 横手新治郎

8月中旬になると稲穂も頭を深く下げ、一面、目にも鮮やかな黄金色のじゅうたんとなり、刈り取りもまじかとなっています。

畑には収穫を前にした野菜もたくさんありますが、食べごろになった野菜をサルに先に食べられたとよく聞きます。

す。ひどいところでは、サル対策に大きなビニールハウスを建て、一生懸命育てていたスイカ、ナス、かぼちやを全部、ちよつとしたビニールの隙間から入って食べられたとも聞きました。追っ払ったと思いきや、敵もサルも。逃げる際に小玉スイカやエダマメの枝をつかんでハウスの屋根に上り、見下ろしていたとも聞きました。だんだん王道になってきています。

鳥獣被害の原因として挙げられています、

- ① 山が荒れて鳥獣の餌が少なくなっている(今年は山に枯れ木が多くなっていますので、さらに追い討ちがかかる可能性がある)
- ② 過疎で人家が減り、人を恐れなくなった
- ③ 人家に近づけば多少危険はある

が、おいしい餌にありつけることを学習した、などと言われています。現在の対策は、柵やおりの設置などハード面が主体ですが、鳥獣の知恵と学習が先行して被害が多くなっています。

大代町水田農業対策協議会では、今

春、花火と打ち上げ用の筒を各集落の希望者に配布しておりますので、集落、大代町を挙げて花火を打ち上げ、おどしまくって下さい。やがて山にも、畑にも食べ物が少なくなると水田にも入ること間違いありません。そうならないうちに「人間の住家の近くはパンパン、あちこちで音がして、見張られて怖いところ」と思わせることが、取り敢えずの対策の一つでしょう。

今こそ、われわれの経験と知恵をしぼり、ソフト面での有効な対策を打ち出すときではないでしょうか。それこそ町民あげての知恵と実践が必要となりました。

花火の取扱いには十分注意をしてください。放置しておきますと湿気も入り、余計に危険も増すこともあります。使い切るように打ち上げ、追っ払いを成功に導きたいものです。

こんにちは
保健師です

大代町担当 西上



◎熱中症にご用心!

8月、本郷自治会、植松自治会の2会場のみなさんと一緒に、熱中症について健康教育を行いました。熱中症の予防のポイントを皆さんと学びました。

熱中症予防のポイント

①こまめに水分補給

・「のどが渴いたな」と感じる時には、かなりの水分不足です。

・戸外での作業のときも水筒を持ち、こまめに水分補給しましょう。

・夏は、汗と一緒に塩分が失われる事を考えると、スポーツドリンク等で上手に水分補給するのも一つの方法です。

②暑さに避けて、服装を工夫しよう

・吸収性・通気性のよい洋服を着ましょう。

・外出時は日傘や帽子で直射日光を避けよう。

・昼間の暑い時間帯の活動を避けよう。

③体調を整える

・睡眠不足、風邪気味など体調の悪いときに、屋外での作業やスポーツや、外出は控えましょう。

熱中症かな?と思ったら

★日陰、クーラーのきいた屋内へ移動する

★衣類をゆるめて休む

★意識があるときは、スポーツドリンクなどを数回に分けて水分を補給する

★体温が高いときは、首筋や脇の下、足のつけ根など太い血管のある部位を冷やす。また、うちわなどで風を送り、体を冷やす。

★意識のないときは、すぐに救急車を呼びましょう。

まだまだ暑さが続き、熱中症による事故が報告されています。熱中症は、戸外で起こるとは限りません。車の中や閉め切った室内でも起こる事があります。熱中症はちょっとした注意で防ぐ事ができます。畑仕事、戸外での作業の時などにも上記の事に心がけましょう。



高山地区包括(ピラたかやま内) 支援センターの紹介

Ⅱ高齢者の相談窓口Ⅱ

担当の龍岩(たついわ)と中田(なかだ)です。よろしくお願ひ致します。地域で暮らす高齢者やご家族の方の介護や福祉に関するご相談に応じています。相談は無料です。

担当地区は

大森町・水上町・祖式町・大代町です。

お気軽にご相談下さい!



なかだ 中田

たついわ 龍岩

【お問い合わせ】

月々金 午前8時半〜午後17時

高山地区包括支援センター

(ピラたかやま内)

TEL: 85-2880

9月行事予定

- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼ 12日(日) 施設訪問
- ▼ 15日(水) さくらんぼ教室
- ▼ 19日(日) 大代町敬老会
- ▼ 21日～30日 秋の全国交通安全運動
- ▼ 23日(木) 連合自治会

お知らせ

大代高山会より

東京石見高山会様 関西高山会様
 今田 潔様 木村滋男様
 田中憲経様 松本健一様
 宇井好恵様
 先日の都市交流会においてご寄付を
 頂きました。厚くお礼申し上げます。



大代地区社協より

柿田 岡田繁樹様から
 香典返しにかえ金一封のご厚志を頂
 きました。厚くお礼申し上げます。

おでかけください!

※養成講座のお知らせ※

高山地区包括支援センターより

認知症サポーター養成講座 開催!



認知症になっても安心して暮らせるまちをつくっていくことを目指し、認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を見守り、支援する『認知症サポーター』を地域に増やす取り組みを行っています。

■認知症サポーターとは?

特別なことをする人ではありません。
 認知症の方やその家族を温かく見守る応援者です。

【日時】10月5日(火)9時半～

【場所】大代まちづくりセンター

【内容】認知症の症状や、関わり方について等、一時間半程度を予定しております。

※お気軽に高山地区包括支援センターまでお問い合わせ下さい。

※お気軽に高山地区包括支援センターまでお問い合わせ下さい。



え?本当におから?

おからだんごの作り方

◎もっちもっちの弾力がある「おからだんご」。満腹感もありとてもヘルシ―です。一度作ってみてください。きな粉やあんこなどお好みで、食べてみてください。びっくりですよ。

材料 (50個分)

おから	150g
片栗粉	150g
水	100cc ~ 150cc
きな粉とあんこ	適量 お好みで

- 1、おからを湯通ししてふきんで絞り水分をきる。
- 2、おからと片栗粉をボウルにいれ加減しながら水を加えて耳たぶぐらいにまとめる。
- 3、手で約2cm位に丸め平らにする。
- 4、大きめの鍋にたっぷり水を入れ、必ず沸騰したところに団子を入れて浮いてきて少ししたら取り出し、水を入れたボウルに一度くぐらせザルにあげ、水気をとる。
- 5、きな粉やあんこでどうぞ召し上がれ!